

各位

軟弱地盤研究会(第99回)案内

会長 三浦哲彦

日時:平成25年9月19日(木) 14時~16時
場所:建設業協会佐賀、2階会議室
佐賀市兵庫南2-13-15 電話0952-24-2711

話題:改良体杭群で支持されたウイング一体型函渠の基盤コンクリート版の変形解析

講演者:佐賀大学大学院 教授 石橋 孝治 氏

講演者から下記の概要をいただきました。

佐賀県のインフラ整備では、軟弱地盤であるが故に、便益供与までの期間も長くなり特別な対応に伴う追加費用が求められるという状況にある。
構造物の設計と施工に関しては、全国版の仕様書や手引き類の適用が基本であり、地域の特殊性に対しては独自の手引きやマニュアル類を設けて対応している。
県土づくり本部は、ボックスカルバートの設計と施工に関して軟弱地盤問題に対応するために「ボックスカルバートの深層混合処理方法基礎～着底方式設計の手引き(案)～」を2010に策定している。
有明海沿岸道路では、路線が盛土構造であり水路網を横断することから、多様なボックスカルバートが計画、設計・施工されている。
これらは上記の手引き(案)に従って設計・施工されているが、ウイング付きのボックスカルバートの深層混合処理工法基礎に関して不同沈下の発生が顕在化した。
今回、深層混合処理工法基礎設計時の躯体自重の取り扱いに検討の余地があるとして、数値解析ソフト(ANSYS)を用いて簡易な基盤コンクリート版の変形解析を行った。現行(案)での対処案と改良体杭の増案についてシミュレーションを行った。
対応策検討時の思考のたたき台になれば幸いである。本格的な検討にあつては、函渠剛性の考慮等より現実を反映した解析が必要である。

※参加希望の方は必ず事前にメール、またはFAXでご連絡ください。
当日の申し込みは出来るだけご遠慮下さい。

※参加費:当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。
それ以外の方は資料代(1,000円)が必要です。

※参加証明書について
参加証明書は研究会の終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====
研究会担当:喜連川 聰容(Kirekawa Toshihiro)
E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp
URL: http://www18.ocn.ne.jp/~nanjaku/
Tel:0952-41-8840/Fax:0952-41-8373
Address: 〒840-0811 佐賀市大財4丁目1番52号
軟弱地盤研究会事務局
=====